

# ダカールラリー2024 市販車部門11連覇達成！

## ～ランドクルーザー300で完全走破～

トヨタ車体株式会社（本社：愛知県刈谷市 代表取締役・社長：松尾 勝博）のラリーチームであるチームランドクルーザー・トヨタオートボデー（以下、TLC）は、2024年1月5日から1月19日まで、サウジアラビアを舞台に開催された『ダカールラリー2024』市販車部門で、No.500の三浦ノバルド／バルベ組が優勝、No.501のバソ／ポラト組が準優勝し、ワン・ツーフィニッシュで市販車部門11連覇を達成しました。

ランドクルーザー300シリーズで初参戦した前回大会は、すべてのステージを完走できず悔しい大会となりましたが、30年間のダカールラリーで積み重ねたチームの経験とランドクルーザーの走破力で、全ステージを走り切ることができました。当社のラリー活動を支えていただいているパートナー企業の皆さまをはじめ、世界中のファンの皆さまのご支援とご声援にお礼申し上げます。

当社は今後も、ダカールラリーを起点とした「もっといいランクルづくり」に挑戦し続けてまいります。

### 【今大会の結果】

ゼッケン No.	車両	ドライバー	ナビゲーター	順位	
				市販車部門	総合*2
500	ランドクルーザー300	三浦 昂(あきら)*1	マイヨール・バルベ	1	81
501	GR SPORT	ノバルド・バソ	ジャン・ミッシェル・ポラト	2	109

\*1 トヨタ車体社員(総務部広報室所属)

\*2 1月20日 10時時点の主催者発表順位



## 【今大会のルート】

ステージ	日にち	スタート	ゴール	リエゾン*3(km)	SS*4(km)	TOTAL(km)
プロローグ	1/5	アル・ウラ	アル・ウラ	130	27	157
1	1/6	アル・ウラ	アル・ヘナキア	127	414	541
2	1/7	アル・ヘナキア	アル・ドゥワディミ	192	462	654
3	1/8	アル・ドゥワディミ	アル・サラミヤ	295	437	732
4	1/9	アル・サラミヤ	アル・ホフフ	399	299	698
5	1/10	アル・ホフフ	シュバイタ	527	118	645
6	1/11,12	シュバイタ	シュバイタ	220	547	767
7	1/14	リヤド	アル・ドゥワディミ	391	483	874
8	1/15	アル・ドゥワディミ	ハイル	220	458	678
9	1/16	ハイル	アル・ウラ	225	436	661
10	1/17	アル・ウラ	アル・ウラ	243	371	614
11	1/18	アル・ウラ	ヤンブー	109	420	529
12	1/19	ヤンブー	ヤンブー	152	174	326
合計				3,230	4,646	7,876

\*3 キャンプ地から競技を行うSSまでの移動区間

\*4 競技を行う区間



## 【コメント】

### ◆トヨタ車体 代表取締役・社長 松尾 勝博

TLCは今大会で30回目のダカールラリー参戦を果たすことができました。長きにわたり、TLCを支えていただいている皆さまに心よりお礼を申し上げます。プロローグと第1ステージは現地で激励することができましたが、ランドクルーザーが砂塵を巻き上げ力強く走り抜けていく様子は、まさに道が人とクルマを鍛えるフィールドそのものでした。そして、約8,000kmのルートを完全走破し、昨年の悔しさを晴らす走りを見せてくれた三浦選手、バルベ選手に「おめでとう」の言葉を届けたいと思います。そして準優勝を果たし、ワン・ツーフィニッシュを実現してくれたバソ選手、ポラト選手にも「ありがとう」を伝えたいと思います。ランドクルーザーは、“どこへでも行き、生きて帰ってこられる”唯一無二のクルマです。今後も世界中で愛されるクルマであり続けるため、当社はこれからもダカールラリーを通じ「もっといいランクルづくり」を進めてまいりますので、引き続きご支援・ご協力をよろしくお願いいたします。

### ◆チーム代表 本多 篤（トヨタ車体 コーポレート本部 領域長）

新たなチーム体制で挑戦した大会で、ワン・ツーフィニッシュで11連覇という偉業を成し遂げてくれたチームメンバーに、心から感謝します。ダカールラリーは年々コースの難易度が増しており、市販車部門での参戦は、完走することすら困難なチャレンジとなっています。そのような中でも、連覇に驕らず努力を積み重ね、各々が自分の役割を果たしてくれたからこそ、ワン・ツーフィニッシュの栄冠を勝ち取ることができたと思います。多くの方から支持を受けているランドクルーザー300で参戦し、「信頼性・耐久性・悪路走破性」といったクルマがもつポテンシャルを、世界中のランクルファン・TLCファンの方にご覧いただくことができ、大変うれしく思います。日頃よりTLCを支えていただいているパートナー企業の皆さま、ラリーカー開発に携わっていただいた関係者の皆さま、ご声援いただいた皆さまに感謝申し上げます。

#### ◆チーム監督 角谷 裕司（トヨタ車体 総務部広報室 社員）

市販車部門11連覇の目標を叶えることができ、心からうれしいです。前回大会で完全走破できなかった悔しさはダカールラリーの舞台でしか返せないため、この1年間でチーム体制を改善し、海外テストを重ねながらチーム力を高めてきました。新たにチームに加わったナビゲーターのバルベは、冷静な判断力で1号車を優勝に導いてくれました。また福岡トヨタの伊藤メカ（2年目）と谷上メカ（1年目）は、真夜中の整備でもフランス人メカニックに負けない高い技術力を発揮し、チームの勝利に貢献してくれました。競技カミオンメンバーや日本事務局含め、チームメンバー全員で喜びを分かち合いたと思います。最後に、TLC公式HPやSNSなどを通じ、たくさんの応援メッセージをいただきありがとうございました。

#### ◆No.500 ドライバー 三浦 昂（トヨタ車体 総務部広報室 社員）

完全走破で11連覇を果たすことができ、達成感でいっぱいです。悔しい思いをした昨年大会終了後から「2024年大会はランドクルーザー300で完全走破し、自らの手で優勝を掴み取る！」と心に決めて準備をしてきたので、それを成し遂げることができ、本当にうれしく思います。今大会は自身が経験したダカールラリーの中で、最も過酷と言っても過言ではないほど難しく、困難の連続でしたが、新たにナビゲーターを務めてくれたマイヨール、メカニックやスタッフのサポート、そしてクルマのポテンシャルに支えてもらい、チャレンジングに走りぬくことができました。応援いただいた皆さまに、ランドクルーザーの力強さ、迫力ある走りや魅力が伝わっていたらうれしいです。この素晴らしいチームの一員として、ダカールラリー2024に参戦できたことを心から誇りに思います。また、残念ながらともに目標を叶えることはできなかった故ローランに「完全走破を果たせたよ」と伝えたいです。

#### ◆No.500 ナビゲーター マイヨール・バルベ

チームの優勝に貢献できて、大変うれしく思います。今回、自身にとって初めての市販車部門参戦ということで最初はすごく緊張しました。市販車部門はクルマの改造範囲が狭い分、コースの選択や特有のナビゲートが必要とされるので戸惑いもありましたが、チームに合流して約6か月間、とくにアキラとコミュニケーションを図りながら、困難な道の乗り越え方をイメージしてダカールラリーに挑むことができました。慣れない環境に不安が残る自分を支えてくれたチームメンバーがいたからこそ、優勝という素晴らしい結果にたどり着くことができました。チームメンバーに心から感謝しています。TLCとランドクルーザー300の挑戦を応援してくださった皆さま、ありがとうございました。

#### ◆No.501 ドライバー ロナルド・バソ

ワン・ツーフィニッシュでの11連覇達成に貢献することができて、大変うれしく思います。ただ、個人としては、今回新たに設けられた48Hクロノステージで勾配の強い砂丘が続き、リズムをうまくつかむことができなかったため、制限時間内にゴールできず、デイリタイヤとなり悔しい思いでいっぱいです。スタートまでに点検整備が間に合うかどうか、また、クルマへのダメージも心配でしたが、1号車の担当メカニックも総出で点検整備を行ってくれたおかげで、すごい早さでクルマがリフレッシュされて次のステージに進むことができました。今回は、今まで以上にメカニックやサポートスタッフに助けられた大会になったと感じました。日本から、世界からTLCを応援してくださった皆さん、応援ありがとうございました。

#### ◆No.501 ナビゲーター ジャン・ミッシェル・ポラト

世界中のランクルファンの皆さん、たくさんの応援ありがとうございました。今大会は、過去最高難易度と言われ、グラベルや砂丘、岩場へと多彩に変化するコースはナビゲーションも難しく、何度かミスナビゲーションをしてしまう場面もありました。しかし、クルマのポテンシャルを最大限に生かした走りを心がけたことで、前回大会に比べて車両トラブルが少なく済みました。これも、いいクルマを作ってくださった工場の皆さんのおかげだと思います。この場を借りて感謝申し上げます。完走自体が難しいとされる市販車部門に通算30回も参戦し、幾度も優勝を重ねているTLCは、素晴らしい実力を持ったチームだと思います。チームの勝利に貢献できたこと、心より光栄に思います。

## (参考1) 参加台数

部門		参加台数
オート	グループT1 (4輪オートプロトタイプ)	70
	グループT2 (4輪オート市販車)	3
	グループT3 (SSVプロトタイプ)	42
	グループT4 (SSV市販)	36
	グループT5 (トラック)	47
モト (クアッド含む)		142
クラシック		78
ミッション1000		10
合計		428

## (参考2) 過去の戦歴

開催年	'95-'04	'05	'06	'07	'08	'09	'10	'11	'12	'13	'14	'15	'16	'17	'18	'19	'20	'21	'22	'23	'24	
使用車両	ランドクルーザー 80('95-'98) ランドクルーザー100('99-'04)	ランドクルーザー 100		ランドクルーザー 200																		ランドクルーザー 300
成績	市販車部門 ディーゼルクラス優勝 7回	市販車部門 優勝	大会 中止	市販車部門 優勝	市販車 部門 2位	市販車部門 優勝																
備考	アラコとして参戦	トヨタ車体として参戦																				

6連覇
11連覇

世界の暮らしに 笑顔届けたい

